



こしがやシルバー

だより



越谷市

☆大相模ひまわりフェスティバル☆

今年は、8月21日(日)大成町8丁目のラベンダー公園脇のひまわり畑を会場に開催されます。草丈200cmにもなるひまわりが畑一面に咲き、子どもたちに人気の「ソルゴ(肥料用トウモロコシ)を使った迷路」やキャラクター「ひまりん」が登場したり、ひまわりの無料摘み取りも行われます。(写真提供/大相模地区コミュニティー推進協議会)

— 目 次 —

- 表紙・・・写真「大相模ひまわり畑」
- P2～3・・・平成28年度定時総会報告等
- P4・・・アトラクション、展示作品
- P5・・・山本理事長2連覇
- P6・・・連載：職場訪問
- P7・・・安全ニュース
- P8・・・入会のご案内、編集後記

発行 公益社団法人越谷市シルバー人材センター
編集 広報委員会

〒343-0023 越谷市東越谷1-5-6

産業雇用支援センター3F

TEL: 048-967-4311

FAX: 048-962-8300

E-mail koshigaya@sjc.ne.jp

U R L <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

平成28年度定時総会開催

平成28年6月17日（金）



山本理事長

前夜の本降りの雨が嘘のように快晴に恵まれ、夏本番の陽気となったこの日、第36回定時総会が「サンシティ越谷市民ホール」で開催されました。

当日は169名が出席、事前にいただいている委任状815通と合わせて定款に定める定足数を満たしており、総会は有効に成立いたしました。

開会に先立ち、山本理事長より「これからの環境の変化と時代の波に大きく振り回されることなく、本来のシルバー理念である『地域の高齢者がライフスタイルに合わせた臨・短・軽の就業をするとともに、ボランティアや趣味の集まり等のふれあい、仲間づくりでの社会参加を通じて、健康で生きがいのある生活、地域社会の活性化に貢献する』を本分とし温故知新で進めていきたい」との挨拶がありました。続いて発注者様への感謝状贈呈、ご来賓挨拶と続くところが、あいにく越谷市の議会と日程が重なってしまい市長や議長の定時総会への出席は叶いませんでした。しかし、越谷市長より書面にてご祝辞をお預かりしており原口理事が代読させていただきました。続いて、安全標語優秀作品に対し表彰状贈呈が行われたのち、開会宣言がなされました。

そして、議長選任後議事に入り、報告事項5件並びに議題として1案件が提示されました。

審議の結果、報告事項に異議はなく、議案も原案どおり可決承認され、今年度定時総会は滞りなく終了いたしました。



吉田常務理事

原口理事



高田監事

奥山理事(議長)

— 報告事項 —

- 1 監査報告
- 2 平成27年度事業報告
- 3 平成27年度収支補正予算
- 4 平成28年度事業計画
- 5 平成28年度収支予算

— 決議事項 —

議案第1号

平成27年度貸借対照表及び損益計算書、財産目録等の承認について



定時総会会場風景

◆◆◆発注者様感謝状贈呈◆◆◆

永年のご愛顧に感謝申し上げます

(五十音順)

本年は右記の発注者様に、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

お忙しい中、当日会場へお越しいただき、誠にありがとうございました。



株式会社エイコー 様
 株式会社エス・ワイ・エス 様
 東武ビルマネジメント株式会社 様
 東武プロパティーズ株式会社 様
 獨協大学 学友会 様
 株式会社白晃 様
 株式会社プラスワン 様
 文教大学 越谷校舎 様
 北辰商事株式会社 ロチャース越谷店 様
 ラフェスタ株式会社 様

◆◆◆安全標語表彰◆◆◆

安全標語で事故撲滅 ～安全は1つひとつの積み重ね～

たくさんご応募いただきました中から、金賞1作品、銀賞2作品が選出され、表彰状と記念品の贈呈が行われました。受賞された皆様おめでとうございます。

また、応募いただきました皆様、ありがとうございました。

おめでとう!

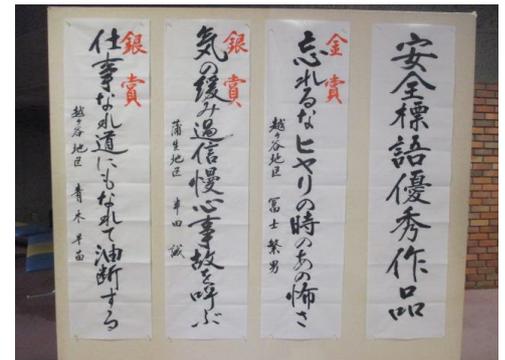


左から、半田会員、富士会員、青木会員

◆◆◆抽選会◆◆◆

昨年度と同様、定時総会后にホワイエにて福引抽選会が開催されました。

特賞の折り畳み傘セットをはじめ、1等賞には野菜楽旨味クラブが手塩に掛け育てた野菜をご提供いただきました。また、山本理事長よりスポーツ飴の提供があり、参加賞には交通安全グッズがあり、と空くじなしの抽選会は、大いに楽しんでいただけたようです。



総会ボランティアのご協力、ありがとうございました。

- 森 巖会員【受付】
- 長谷川義通会員【受付】
- 石井いつ子会員【場内案内】
- 大矢スエ子会員【場内案内】
- 大沢 一男会員【カメラ】
- 土屋礼次郎会員【展示会】
- 田崎 守男会員【展示会・場内案内・マイク】



※抽選会のお手伝いもしていただきまして、ありがとうございました。

◆◆◆アトラクション◆◆◆ ～定時総会後のお楽しみアトラクション～

今年度は、本格的な趣味や特技などをお持ちの方が居ないか、センター会員へ呼び掛けたところ、永年バイオリン演奏に携わってきた会員や、地域の方々との交流を深めながら和太鼓に熱中されている会員の2組に名乗りをあげていただきました。

定時総会が無事に終了し、最初に登場していただいたのがバイオリン演奏の立澤公明会員です。はじめに、バイオリン演奏に合わせ、みなさんと合唱ができるように「荒城の月」と「春が来た」の2曲を用意していただきました。「春が来た」では、「た」抜きで合唱するなど、会場が一体となり盛り上がりました。その後数曲演奏をしていただきましたが、その音色に聴き入っているとあっという間に時間が過ぎてしまいました。

続いて、和太鼓演奏の富士繁男会員です。北越谷地区センターで毎週練習に励んでおり、北越谷の祭りでは、その腕を披露しているとのこと。今回は、サークルの仲間の塚田ご夫妻にもご協力いただきましての演奏となりました。「ドラえもん音頭」、「越谷音頭」を披露され、和太鼓の迫りに会場全体が酔いしれました。1曲叩くだけでも相当な体力の消耗があり、肩で息をする富士会員の姿を見て、練習無くしてはできない演奏であると痛感しました。

立澤会員、富士会員、塚田ご夫妻様、この度はご協力いただきありがとうございました。



バイオリン演奏：立澤会員



和太鼓演奏：左から富士会員、塚田ご夫妻

定時総会展示作品



写真（荒谷会員）



能面（田崎会員）



紙粘土細工（阿部会員）



水彩画（中崎会員）



竹細工（鈴木会員）



書道作品
(佐藤会員、細川会員、平岡会員)

会員selection

山本茂樹理事長 世界ベンチプレス選手権大会 2 連覇



高橋市長を表敬訪問。越谷市在住で同じく世界大会 2 連覇の長尾優子氏と。

国際パワーリフティング連盟（IPF）主催による「2016 年世界ベンチプレス選手権大会」（デンマーク・ロドビー市。本年より名称変更）にて、山本茂樹理事長が、昨年引き続き金メダルを獲得、2 連覇を達成しました。今年で 16 回目となるこの世界大会に、日本代表としてマスターズ 4（70 歳代）66 kg 級に出場してのことです。

その数日前、熊本県全体が大震災に見舞われ、大変な心痛を抱えての出場で金メダルを獲得したのです。5 年前の東日本大震災の直後に初めて参加した第 11 回世界マスターズベンチプレス選手権大会に、心中の葛藤と闘った挙句に出場し、銀メダルを獲得したことと不思議な符合が感じられます。

「好きだから」続けられる

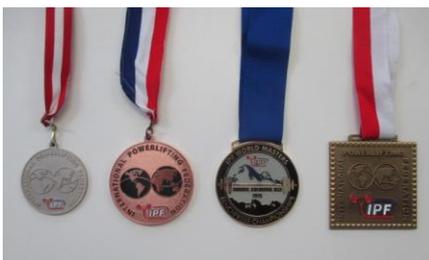
シルバー人材センターでの重職を負いながらの連覇は並大抵の努力では果たせないことです。筋肉は維持するだけでも大変で、より上を目指すにはより以上のトレーニングが必要となるそうです。時間をやりくりしてのトレーニングには限りがありましょう。その間、病気に罹ったり手術を受けたりと苦労は絶えません。にもかかわらず、しっかりとした結果を出しているのは何故でしょう。ご本人に聞いてみました。曰く、「好きだから」。

ベンチプレスとシルバー人材センター

ベンチプレスに初めて出会ったのは、越谷市市民プールのトレーニングルームで平成 19 年のこと。それから 10 年。仕事をリタイアしてからのことですから驚くばかりです。退職後の趣味として始めたベンチプレス。また、期をほぼ同じくしてシルバー人材センターとの関わりが始まります。片や世界大会にて銀（同 23 年）、銅（同 24 年）、金メダル（同 27 年、28 年）を獲得。一方、臨時職員として就業開拓に携わり（同 20 年）、理事（同 22 年）、専務理事（同 23 年）。翌年公益社団法人移行に伴い常務理事（同 24 年）、そして理事長（同 27 年）と歴任し現在に至っていますが、その歩みが微妙に同一軌跡を描いているようです。

最後にご本人よりひとこと。「現在シルバー人材センターは、公益法人ならではの課題も抱えておりますが、センター本来の目的・理念を中心に置き、変えるべきは変え、守るべきところは守る姿勢でいきたい、と考えています。また『就業（臨時・短期・軽易）・ボランティア活動・趣味の集まり』という仲間との触れ合いの中では『明るく楽しく』、仕事では『誠意と品位』を持ったシルバー人材センターでありたいと願っております」。

【HK】



←左から、銀（H23 年）、銅（H24 年）、金（H27 年）、金（H28 年）と獲得された世界大会メダル。

今大会金メダルと山本理事長→



※ベンチプレスとは、平らなベンチ台に仰向けになってバーベルを挙げ、その重量を競う競技。年代・体重別に競技が行われる。安全で手軽な種目として広く愛好されており、高齢者の競技人口も多い。

連載：職場訪問

教育・指導に熱心と定評

大袋幼稚園様を訪問して

東武線大袋駅から徒歩 10 分ほどの大竹にある大袋幼稚園をお訪ねし、4 代目の園長を務められる竹村様にお話しを伺ってきました。

「昭和 48 年に開園し、平成 16 年、現在の園舎を落成、現在に至っています。園児数は、年少、年中、年長を合わせて 512 名。運動会は市の体育館、お遊戯会はサンシティのホールでお父さんの会の協力を得て行っています。昨年（平成 27 年）10 月から、シルバー人材センターの女性会員 2 名で交互に毎週月・水・金に園内の清掃をお願いしています。お二人共熱心に仕事をさせていただいています。できる範囲でやっていただければ宜しいので」とのお話しでした。

会員の佐藤さん、小林さんは「子供達と接触し、パワーと元気をもらい園児に抱きつかれ、話しかけられ感激しています」と楽しそうに語っていました。

因みに、筆者の孫も 2 人順次お世話になり、特に現在の孫は入園前には口を利かない子で心配していましたが、入園後 2～3 ヶ月で良くしゃべるようになり感謝しています。



【H&K】



左から小林会員、佐藤会員

More For You (もっと、街・暮らし・笑顔のために) がブランドメッセージ

武蔵野銀行越谷支店様を訪問して

越谷駅、東口ロータリーを数 10m 進んだ右側に、真新しいビルがあります。

今回の訪問先「武蔵野銀行・越谷支店」様です。

地域の皆さまとともに歩み、一層お役に立つことを目指して、より良いサービスの提供や地域社会への貢献に取り組んでいる越谷支店は、昭和 39 年 3 月に旧店舗（現駐車場）がオープンし、昨年 11 月に現在の新店舗に移転されました。それに伴い、シルバー人材センターに清掃の仕事を依頼され、現在女性 2 名でのローテーションで就業しています。仕事は、1 階のお客様用のロビー、2 階 3 階の顧客・行員の共有スペース、トイレや階段の清掃をしています。清潔感は信用に繋がりますので丁寧に時間内に行うように取り組んでいるとのことでした。銀行側からも、「いつも早めに来られて、手際よく仕事をされている」と信用され、また感謝されています。銀行は、個人情報を取扱っていますので、仕事エリアについては、銀行の方もシルバー会員も、気を付けているとのことでした。

吉野副支店長様より、銀行の沿革・コンセプトなどを伺いました。地域活動として商工会議所の活動に積極参加し、地域の祭りや行事にも参加するなど、地元とのコミュニケーションを大事にされ、「越谷市発展の手助けとして商店街の活性化や地元商工業者様へ情報提供するなどしています」と話されていました。また、吉野様ご自身のお父様の話をしてくださり、働くことで社会参加し、生き甲斐を感じる日々を過ごして欲しいとも話されて、シルバー人材センターへの理解の深さを感じました。都築さん、佐藤さんには、就業前の気ぜわしい時間に話しをしてくださり、また休みの日にも関わらず、朝早くから来てくださりありがとうございました。

【T&S】



左から都築会員、佐藤会員

安全ニュース

安全管理委員会より

平成 27 年度の傷害事故については下表のとおりです。

発生月	就業区分	性別	状況	傷害程度
27 年 4 月	就業中	女	清掃作業中に階段から転落。	右腕骨折
6 月	就業中	男	植木剪定作業中に脱水状態となり、足腰の痺れ・痛みから動けなくなって救急搬送。	熱中症
6 月	途上	女	自転車で帰宅途中に転倒し、顔面を強打。	打撲・クモ膜下出血
6 月	就業中	男	公園のトイレ清掃中に足を滑らせて尻餅をつく。	腰部骨折
6 月	途上	男	自転車で就業先へ行く途中で転倒。	右手首骨折
7 月	就業中	男	押入れリフォーム作業中に全身が硬直。横になり休んだが、硬直が治らなかったため救急搬送。	熱中症
8 月	就業中	男	植木剪定作業中、ブルーシートに覆われた段差（40 cm）に気が付かず踏みつけてしまい、右足を地面に強打。	アキレス腱損傷
9 月	就業中	男	植木剪定作業中、バランスを崩し庭石（高 1.5m）から地面に落下。胸を強打。	肋骨骨折
28 年 3 月	就業中	男	植物園管理業務で、段差につまずき転倒し、顔面を地面にぶつける。	裂傷

平成 27 年度も事故ゼロという目標を掲げてまいりましたが、9 件の傷害事故が発生してしまいました。しかも、決して防ぐことができなかった事故ではありません。一人ひとりが安全に対して、まっすぐに向き合い楽しく安全に就業できるよう、事故ゼロを目指し、会員・役職員一丸となって取り組んでまいりましょう。

熱中症を防ごう！ ～ 今年は絶対に起こしません！！ ～

昨年度、2 名の会員が熱中症で救急搬送されました。幸い症状は軽く済みましたが、安全管理の面からは非常に残念でなりません。就業中の事故は再発の防止を目的にすべての会員にお知らせしております。発生した事故を他人事とは思わずに、自分も起こすかもしれないという危機感を持って日々の就業にあたってください。

【熱中症予防のポイント】

- ①こまめに水分・塩分を補給
- ②こまめに休息
- ③こまめに温度と湿度をチェック
- ④こまめに仲間と声掛け



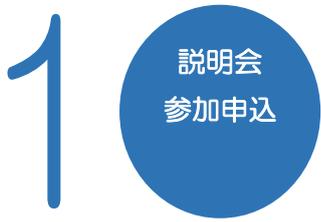
【熱中症になってしまったら】 応急処置

涼しいところに移動し体を冷やす。
スポーツドリンクなどを飲ませる。

※意識が無いなど重症の場合は、救急隊の要請を！

入会のご案内

センターでは、働く仲間を募集しています。生きがいの充実や、地域社会のために仕事をしたい方はお気軽にお問い合わせください。



まずは説明会の参加申込みを。

説明会は毎月開催しております。開催日程をご確認のうえ、お申込みください。お申込はお電話の他、ファックス・郵送でも受け付けます。

※ お問い合わせはお気軽にセンター窓口またはお電話（048-967-4311）で。



説明会のご案内は地区センターにチラシ設置の他、当センターホームページでもご覧いただけます。



納得いくまで聞いてください。

シルバー人材センターで働くことの意義やしくみ等を担当委員が詳しく説明いたします。ご不明な点があれば、納得のいくまで聞いてください。



入会説明会では、事業内容を詳しくお話しします。



登録、そして仕事へ。

シルバー人材センターの趣旨にご賛同いただけたら、登録となります。得意なこと経験があることなど、ご希望の仕事で地域に貢献していきます。



入会登録会では、お一人おひとりのご希望を伺います。

※ 納得して入会していただくために、ご注意ください

- ①センターは自主的な会員組織で雇用・就職ではありません。
- ②入会後の収入や就業機会の保障はできません
- ③ご紹介できる仕事は臨時的・短期的、又は軽易な仕事に限られます。
- ④センターの運営費として年会費（2,400円）がかかります。
- ⑤雇用保険、健康保険等の社会保険に加入はできません。

編集後記

第36回定時総会が開催されました。議案書の会員年齢別構成表によれば、平均年齢は72.3歳、中央値は70歳から74歳で41.2%となっています。

長寿社会を反映して当センターの会員も徐々に高齢化の階段をのぼっているようです。

本号の会員セレクションのページに、山本会員（理事長）のベンチプレス世界大会での2連覇達成について載せていますが、まさに平均年齢でこの結果は勇気づけられる思いです。 中澤 廣一（広報委員長）

— 中長期計画スローガン —

CHANGE NOW!

- 意識を変えます
- やり方を変えます
- 結果を変えます